



一中だより

令和5年12月1日（金）NO. 8

武蔵村山市立第一中学校 校長 島田 治

「2年生が校外学習に行ってきました」

11月2日（木）に2年生が校外学習（都内めぐり）に出かけました。班長を中心としてしっかりと行動することができました。「責任～一人一人が主役～」のスローガンにあるように、事前学習をしっかりと行い、きまりや時間を守って学年・クラス・班で協力し、行事を成功させました。公共の場でのマナーを守り、協同・協働の精神を養うことができました。



また、SDGsや地域の歴史についても学ぶことができました。当日は日頃乗り慣れていないバスや電車や地下鉄などの公共交通機関を利用して、東京駅、浅草、上野、スカイツリーなどに行くことができました。班行動でうまくいかなかった点や道に迷ってしまい計画通りに行動することができなかった点を反省して、来年度の修学旅行に生かしてもらいたいと思います。今回の校外学習で学んだことを更に生かして、自覚をもって今後の学校生活を送ってください。

「PTA 資源回収が行われました」

11月25日（土）にPTAによる第2回目の資源回収が実施されました。前回はバスケットボール部の生徒たちがボランティアとして活動に参加してくれましたが、今回は陸上部の生徒たちがボランティアとして参加してくれました。校内に置いてあった大量のダンボール、新聞紙、書籍などを手際よく次々とトラックの荷台に積んでくれました。



今学期は新型コロナウイルスも収まり地域や様々な行事で生徒がボランティア活動に参加する機会が昨年度より増えています。本校では、日頃から生徒のボランティア活動を推進しています。様々なボランティア活動を通して、自分のため、地域のため、社会のために貢献してもらいたいと考えています。そして、みんなでよりよい武蔵村山のまちづくりを推進していきましょう。

今回、多くの保護者や地域の方々にたくさんの資源をお持ちいただきましてありがとうございました。PTA 役員の皆様にも本当にお世話になりました。集まったお金は、一中生が充実した学校生活を送るために使われるそうです。ありがたいことです。生徒の皆さんも感謝しましょう。